

本年は、本市のまちづくりの方向性を示す重要な計画「第2次花巻市まちづくり総合計画」の長期ビジョン・前期アクションプランを策定し、市として新たな目標に向けスタートを切りました。将来都市像「豊かな自然 安らぎと賑わい みんなでつなぐ イーハトーブ花巻」の実現に向けて、6つのまちづくり分野と、横断的に推進する重点施策推進プロジェクトとして子育て支援、定住促進に取り組んでいます。

2024年もあともわずか、皆さんにとってはどんな1年だったでしょうか。本年の主な市の動きなどを振り返ります。

本年策定した主な計画

- 2月 第2次花巻市まちづくり総合計画 長期ビジョン
- 3月 第3次花巻市男女共同参画基本計画
第3次花巻市環境基本計画
花巻市地域公共交通計画
- 6月 第2次花巻市まちづくり総合計画 前期アクションプラン

▼助産師への相談やママ同士で交流ができる「花巻まんまるサロン」



本年新たに開始・拡充した子育て支援事業

- 妊産婦の医療費助成で所得制限を撤廃し、対象を市内全ての妊産婦へ拡充
- 第2子以降の園児に対する副食費を無償化、第1子は一部支援
- 小中学校給食費の食材価格高騰分を支援
- ふるさと奨学生定着事業補助金の対象を、市内大学のみから市内外の大学や専門学校などへ拡充
- 児童手当を拡充(支給対象年齢を拡充、所得制限を撤廃、多子加算を増額)

本年新たに拡充した定住促進事業

- 定住促進住宅取得等補助金で、子どもが2人以上いる世帯の補助上限額を拡充
- 子育て世帯住宅取得奨励金で、住宅の取得地域や子どもの人数により金額を加算
- 結婚新生活支援補助金の補助上限額を拡充



▲移住希望者向けの体験ツアーなども開催

- 1月14・16日 能登半島地震被災地へ、紙おむつや携帯トイレ、保存食などを支援物資として提供
- 2月15日 いわて花巻空港開港60周年記念イベントを開催
- 3月31日 亀ヶ森保育園と土沢幼稚園が閉園
- 4月1日 いしどりやこども園、ニチエキッズ銀河わかば学童クラブが開園
- 4月1日 こども家庭センターを花巻保健センター内に設置
- 7月20日～9月23日 開館20周年記念特別展「アニメ・ジュとジブリ展」花巻市博物館展を開催
- 7月23日 市内宿泊施設や飲食店などで使える電子商品券がもらえる、ふるさと納税の新しい形「旅先納税」がスタート
- 8月21日 花巻市博物館来館者50万人達成セレモニーを開催
- 9月29日 奥能登豪雨被災地へ、土のう袋3万枚を支援物資として提供
- 10月1日 花巻西部地域・花巻東部地域予約乗合交通が運行開始
- 11月11日 花巻市LINE公式アカウントでの情報発信がスタート
- 11月12日 JR花巻駅東西自由通路(駅橋上化)整備の実施設計に着手
- 11月17日 新花巻図書館の建設候補地に関する対話型市民会議を開始
- 11月30日 田瀬ダム70周年記念イベントを開催
- 12月1日 コミュニティバス「土沢線」に新車両を導入

◀クマよけベル



▼AⅠカメラ



クマ対策を強化

昨年度から目撃件数が急増したクマ。山から市街地への侵入経路と考えられる場所にAⅠカメラを設置し、早期発見・追い払いを行いました。また、小学生へのクマよけベル配布や果樹伐採の補助金を創設するなど、安全対策を強化しています。

花巻PAスマートインターチェンジ開通

3月20日、花巻PAスマートインターチェンジが開通しました。県立中部病院、花南産業団地、富士大学などへのアクセスが向上し、産業活動や地域活性化が期待されます。



友好都市提携記念事業を実施

神奈川県平塚市とは友好都市提携40周年、青森県十和田市とは35周年を迎えました。記念式典を行ったほか、市民ツアーなどの交流事業を実施し友好を深めました。また、令和3年度から延期となっていた米国ラットランド市・花巻市姉妹都市提携35周年記念事業も実施しました(詳しくは14ページをご覧ください)。



▲7月6日に平塚市で開催された記念式典

▼7月20日に開催された花巻おもちゃフェスティバル



民間のアイデアでまちなかの魅力向上

昨年に続き、花巻中央広場周辺を中心に道路などの公共空間活用の社会実験を実施しました。7～12月の間に計13日間実施され、民間ならではのアイデアでまちなかが盛り上がりしました。

花巻市オーガニックビレッジ宣言

環境に配慮した持続可能な農業の実現を目指し11月27日に「オーガニックビレッジ宣言」をしました。市内で有機農業に取り組む生産者や農業関係機関などと連携し、有機農業を推進していきます。



花巻市ゆかりの選手たちが活躍!
パリオリンピックに中野慎詞選手(自転車競技・石鳥谷町出身)、高橋和生選手(混合競歩リレー・花巻北高出身)が出場し、市内でパブリックビューイングを開催。多くの市民が駆けつけ大きな声援が送られました。

また、菊池雄星投手プロデュースの複合野球場施設開設や、大谷翔平選手のMVP受賞など、本市ゆかりの選手が大活躍しました。

世界で活躍する先輩を追いかけるように、市内の子どもたちもさまざまな競技で活躍しています。

